



世界のじゃんけん

外国でもじゃんけんってあるの？



みんながよくするあそびはどんなあそび？

昔あそびってどんなものがある？

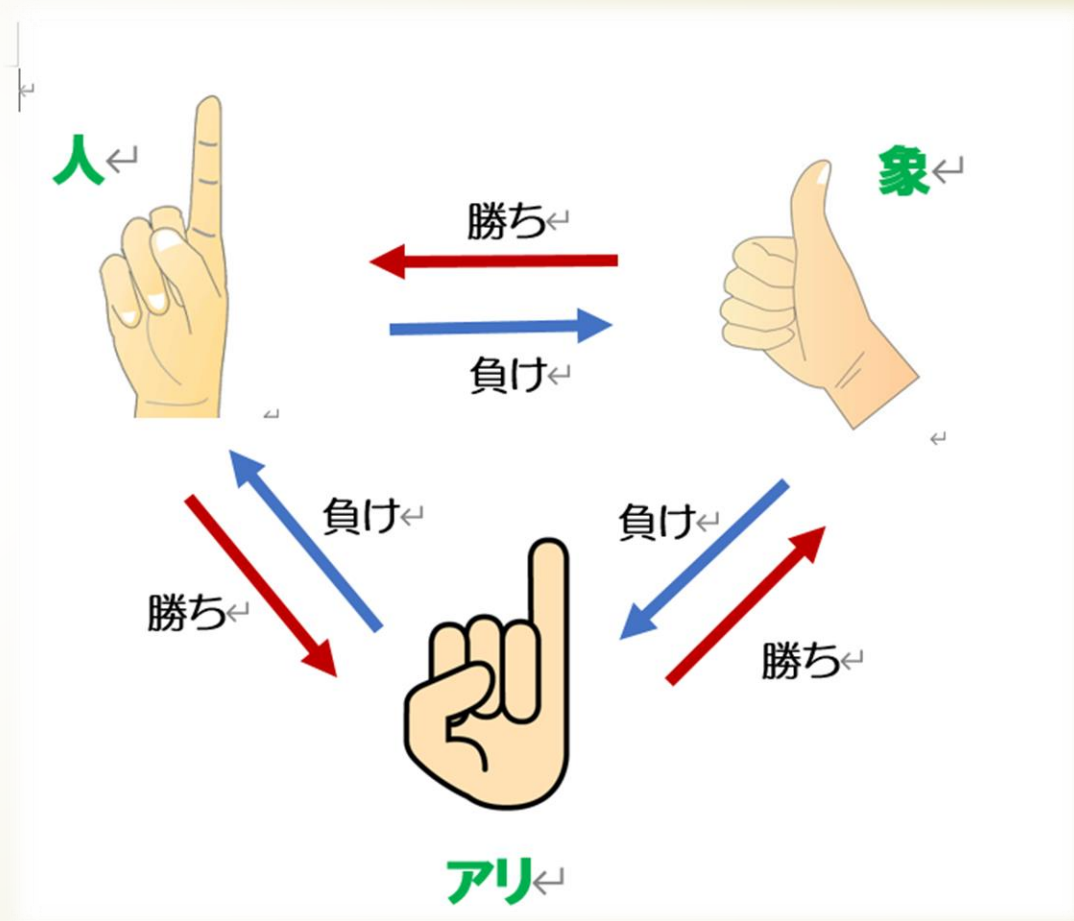
- こま回し
- けん玉
- ハンカチおとし
- いす取りゲーム

比べてみようせかいのじゃんけん1

インドネシアのジャンケン

「スイー」

日本とは違って、
親指が象（ガジャ）
人差し指が人（オラン）
小指がアリ（スムット）で勝負します。
かけ声は「スイー」だよ！



※国内でも地域によってちがっていることもあります。


比べてみようせかいのじゃんけん2


ベトナムのジャンケン


「オアントウスイ」

人によっては「モツハイバー（1・2・3）」

日本のグーチョキパーと手の形はまったく同じ。

グー=Búa (ブア) で意味はかなづち 

チョキ=Kéo (ケオ) ではさみ 

パー=Bao (バオ) で袋 

あいこはベトナムではhuè (フエ)

この3つよりも強い『ダイナマイト』

っていうのがあった。カタチこれ→ 

※国内でも地域によってちがっていることもあります。

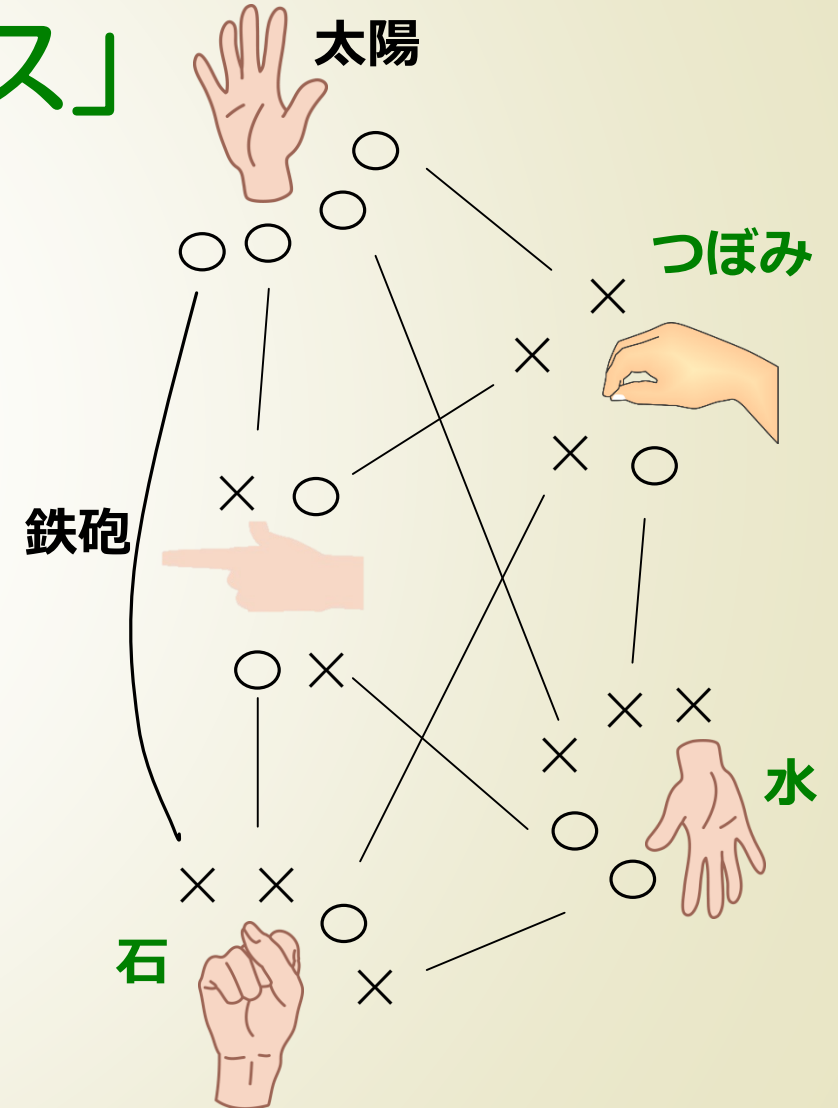
比べてみようせかいのじゃんけん3

マレーシアのじゃんけん「オージャス」

マレーシアでは「石（グー）、つぼみ、水（パー）」が使われるという。「つぼみ」（鳥ともいわれる）は親指から小指までの5本の指先を合わせ、指先を天に向け、こぶしの花のつぼみのような形を作る。石はつぼみに勝ち、つぼみは水に勝ち、水は石に勝つそうです。

☆それに「太陽、鉄砲」が加わった5種類のジャンケンもあるよ。

※国内でも地域によってちがっていることもあります。



比べてみようせかいのじゃんけん4

フィリピンのじゃんけん

「ジャンケン、ポン」

フィリピンのジャンケンは日本のジャンケンとまったく同じ！

※国内でも地域によってちがっていることもあります。

比べてみようせかいのじゃんけん5

アメリカのジャンケン

「ストーン、シザース、ペーパー」

グー＝stone（石）

チョキ＝scissors（はさみ）

パー＝paper（紙）

ジャンケンをあまりしない国

アメリカ人も、じゃんけんを知っていますが、一般的にじゃんけんはないようです。コインを投げて裏表で決まるのが一般的です。

※国内でも地域によってちがっていることもあります。

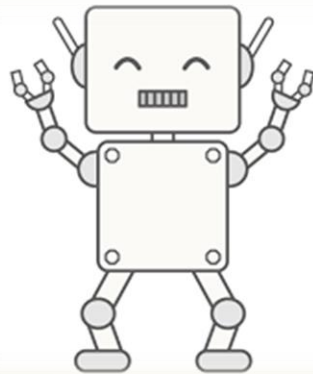
日本のじゃんけんと 同じところ・違うところ

同じところ

- 手でものの形を表して「勝ち」「負け」をきめる。
- かけ声がある。
- 日本と同じジャンケンのかけ声をするところがある。

違っていたところ

- 手で表す形が、3しゅるい以上ある。
- 手で表す形は同じだが、意味が違う。



おわり

